

## 中心市街地共通駐車サービス券需要調査結果について

### ●調査の概要

- 1、調査目的 中心市街地における共通駐車サービス券の導入に向けて、地域商業者等のニーズを把握する。
- 2、調査期間 平成22年11月14日(月)～平成22年12月15日(水)
- 3、調査対象 中心市街地の店舗（小売・サービス業）942店舗  
(中央1丁目284店舗、その他の地区658店舗)
- 4、調査方法 中央1丁目店舗は留め置き式 その他の地区は郵送による調査
- 5、回収 392通 (中央1丁目233通、その他の地区159通)
- 6、回収率 41,6% (中央1丁目82%、その他の地区24,2%)

No.	地区	サンプル数	回収数	回収率%
1	中央1丁目	284	233	82.1
2	中央2, 3丁目	68	23	33.8
3	大手1, 2, 3丁目	162	47	29.0
4	順化1, 2丁目	420	87	20.7
5	日之出、手寄	8	2	25.0
	合計	942	392	41.6

# 共通駐車サービス券アンケート回答票

【それぞれの設問について、○を付けてお答えください】

## Q1. あなたの店舗について

【業種】 1. 小売業（服飾・雑貨） 2. 小売業（食料品） 3. 飲食業 4. サービス業 5. その他	【地域】 1. 中央1、2、3丁目 2. 大手1、2、3丁目 3. 順化1、2丁目 4. 日之出、手寄
--	---

## Q2. 現在、お客様に対し駐車サービスを行っていますか

1. はい	2. いいえ
↓	↓
	Q3へ

### Q2-1. Q2で「はい」と答えた方にお尋ねします。駐車サービスの種類について。（複数回答可）

1. 商店街の駐車サービス券の発行	4. ポイントによる交換
2. 独自の駐車サービス券の発行	5. 自店での駐車場確保
3. コインの発行（コインパーク対応）	6. その他（                      ）

### Q2-2. Q2で「はい」と答えた方にお尋ねします。駐車サービスの実施基準について。（回答1つ）

1. 1,000円未満のお買い物に対して	4. 3,000円以上のお買い物に対して
2. 1,000円以上のお買い物に対して	5. 買い物をしなくても発行している
3. 2,000円以上のお買い物に対して	6. その他（                      ）

### Q2-3. Q2で「はい」と答えた方にお尋ねします。駐車サービスに月にいくらほど支出していますか。（回答1つ）

1. 3,000円未満	4. 10,000円～49,999円
2. 3,000円～4,999円	5. 50,000円～99,999円
3. 5,000円～9,999円	6. 100,000円以上

## Q3. 共通駐車サービス券事業の中で、重要視するポイントについて。（回答2つ）

1. 精算の方法（前払い・後払い）	4. 利用できる駐車場の数
2. 値引き率	5. 駐車時間
3. 実施エリアや参加店舗数	6. その他（                      ）

## Q4. どのような共通駐車サービス券が最も望ましいですか。（回答1つ）

1. 時間無料券（30分）	6. 金額割引券（300円）
2. 時間無料券（1時間）	7. 金額割引券（400円）
3. 時間無料券（2時間）	8. 金額割引券（500円）
4. 金額割引券（100円）	9. その他（                      ）
5. 金額割引券（200円）	

## Q5. 中心市街地で統一した共通駐車サービス券事業を行うようになった場合の参加について。（回答1つ）

1. 参加する	2. 条件次第で参加する	3. 参加しない	4. わからない
---------	--------------	----------	----------

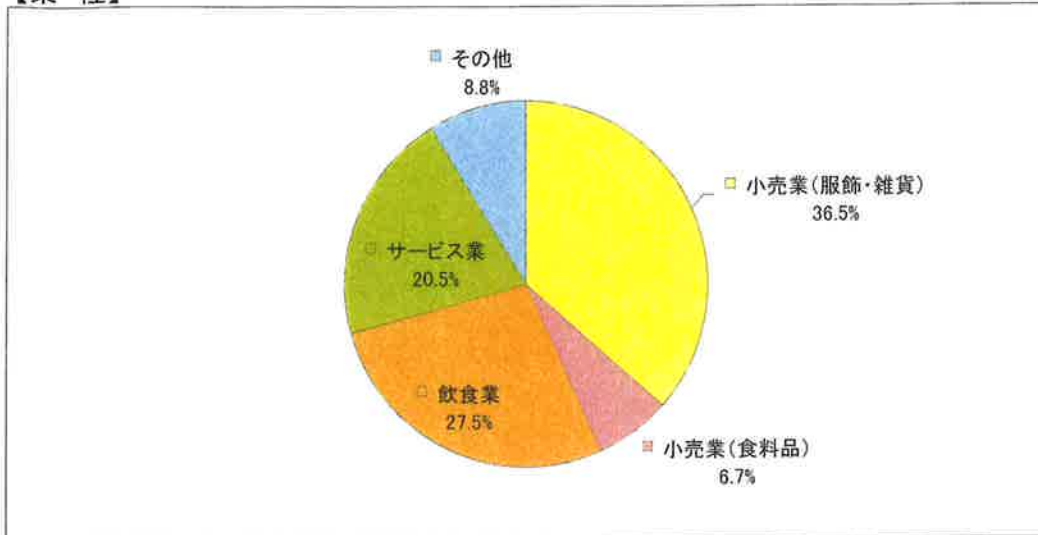
※ 最後に、駐車サービスについてご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

--

以上で質問はすべて終了です。ご協力、誠にありがとうございました。

Q1. あなたの店舗について

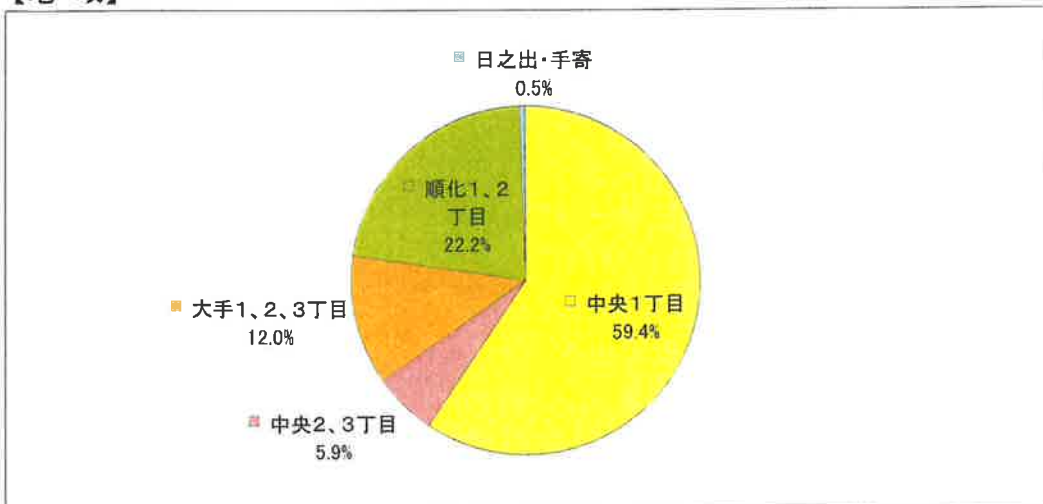
【業種】



カテゴリ	件数
小売業(服飾)	141
小売業(食料)	26
飲食業	106
サービス業	79
その他	34
未回答	6
サンプル数	392

※小売業と飲食業で約7割を占める。

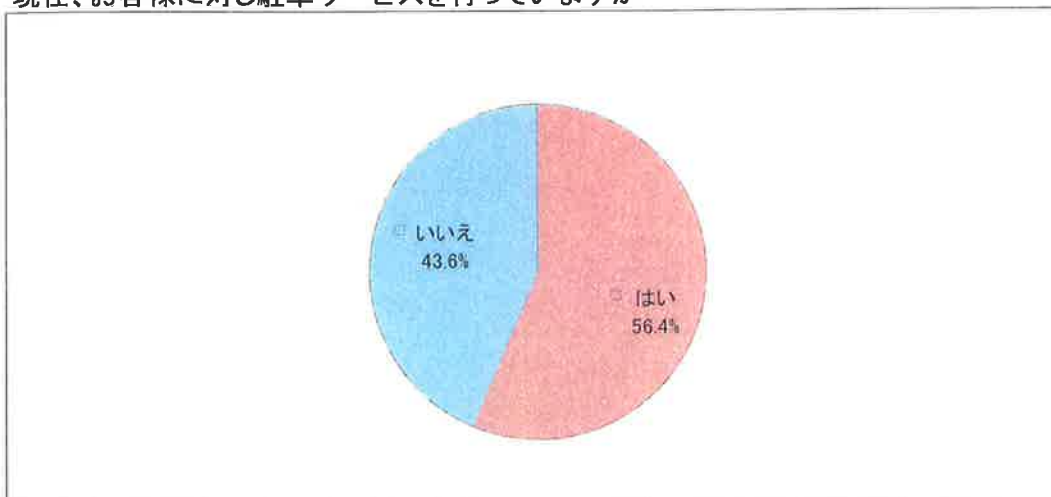
【地域】



カテゴリ	件数
中央1	233
中央2、3	23
大手1、2、3	47
順化1、2	87
日之出・手寄	2
未回答	0
サンプル数	392

※中央1丁目で約6割を占める。

Q2. 現在、お客様に対し駐車サービスを行っていますか

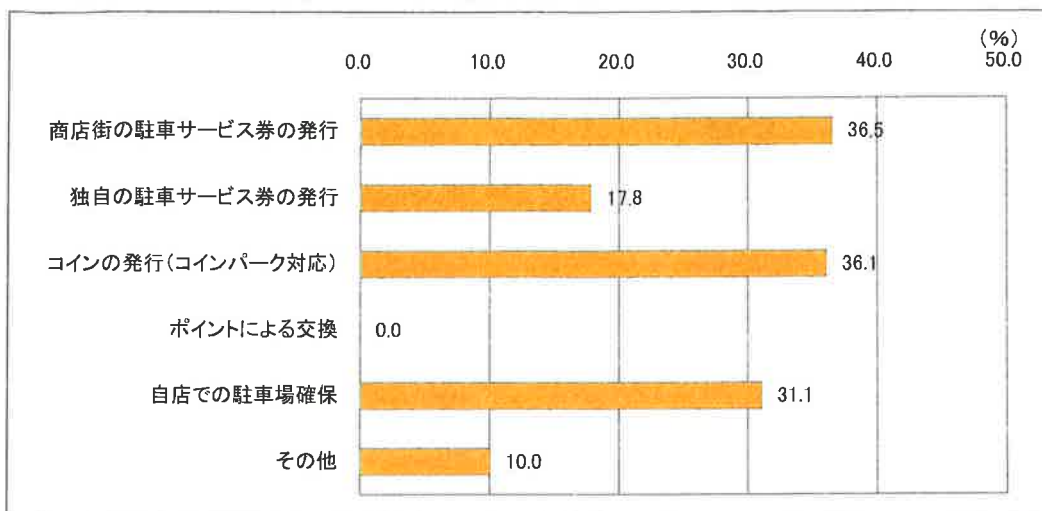


カテゴリ	件数
はい	220
いいえ	170
未回答	2
サンプル数	392

※駐車サービスの導入については、56.4%が導入している。

Q2で「はい」と答えた方にお尋ねします。

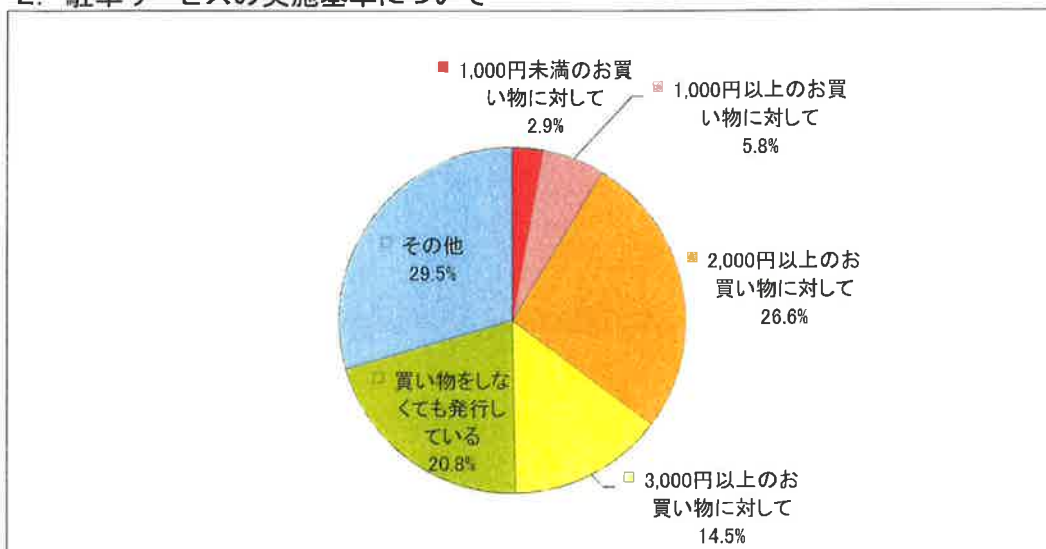
Q2-1. 駐車サービスの種類について（複数回答可）



カテゴリ	件数
商店街の駐車	80
独自の駐車	39
コインの発行	79
ポイント	0
自店	68
その他	22
未回答	1
サンプル数	289

※「商店街発行の駐車サービス券の発行」36.5%、次いで「コインの発行」36.1%、「自店での駐車場確保」が31.1%と上位で、それぞれミックスした利用もある。その他は、現金・商品の割引など。地域別にみると中央1丁目では「自店での駐車場確保」は11.8%と低く、「商店街発行のサービス券」は57.4%と高くなっている。

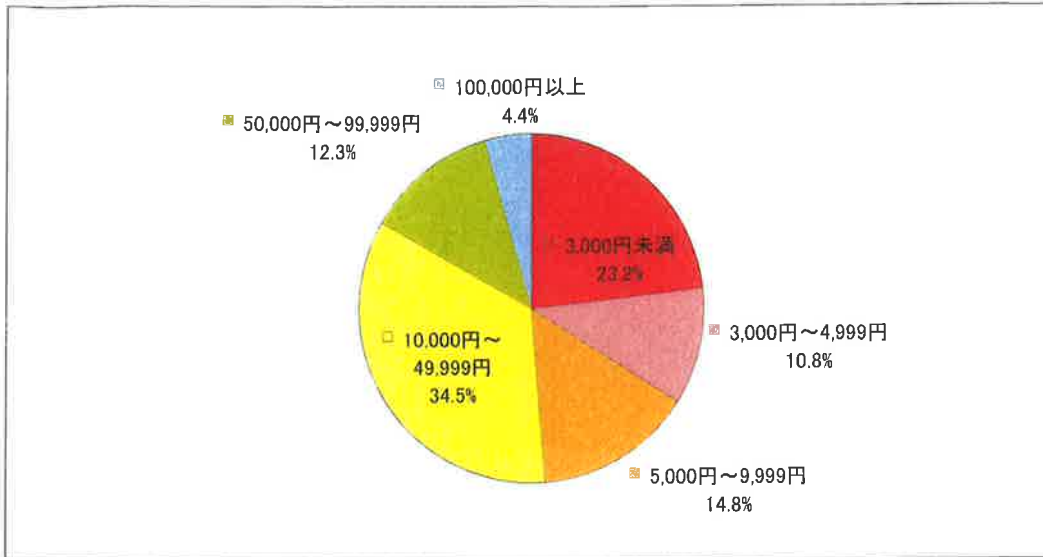
Q2-2. 駐車サービスの実施基準について



カテゴリ	件数
1,000未満	6
1,000円以上	12
2,000円以上	55
3,000円以上	30
買い物なし	43
その他	61
未回答	13
サンプル数	220

※その他は、5,000円以上・10,000円以上のほか、お客さんなら金額に関係なくサービスしているとの回答が多い。基本的には買い物金額に対応して発行しているのが、49.8%と半数を占める。金額別では「2,000円以上」が26.6%。次いで、「3,000円以上」が14.5%となっている。地区別にみると、中央1丁目では「2,000円以上」が39.4%と高くなっている。

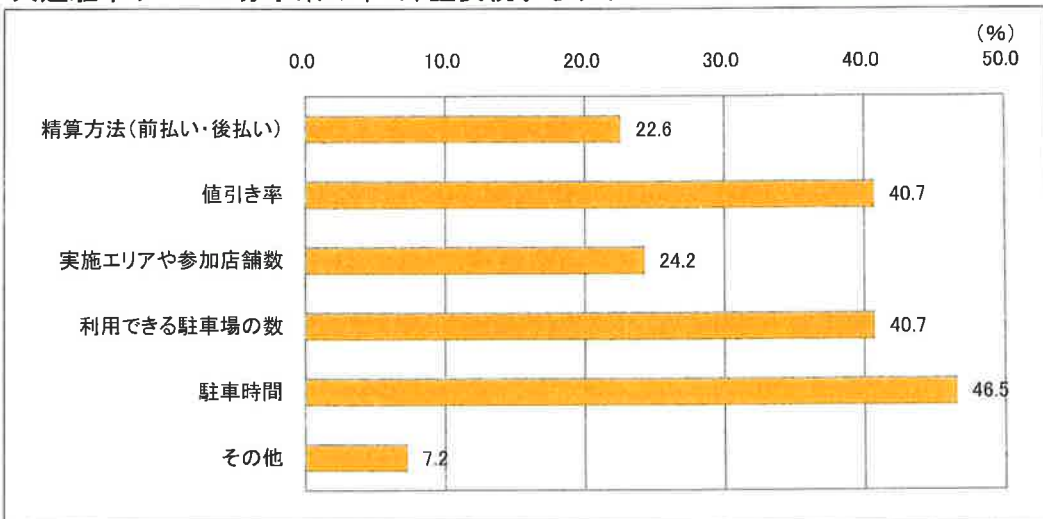
Q2-3. 駐車サービスに月にいくらほど支出していますか



カテゴリ	件数
3,000円未満	47
3,000～4,999円	22
5,000～9,999円	30
10,000～49,999円	70
50,000～99,999円	25
100,000以上	9
未回答	17
サンプル数	220

※回答にばらつきがあるが、概ね10,000円以上と10,000円以下で二分されている。「10,000～49,999円」が34.5%と最も多く、次いで、「5,000～9,999円」が14.8%、「50,000円～99,999円」が12.3%となっており、商店の負担の大きさが伺える。

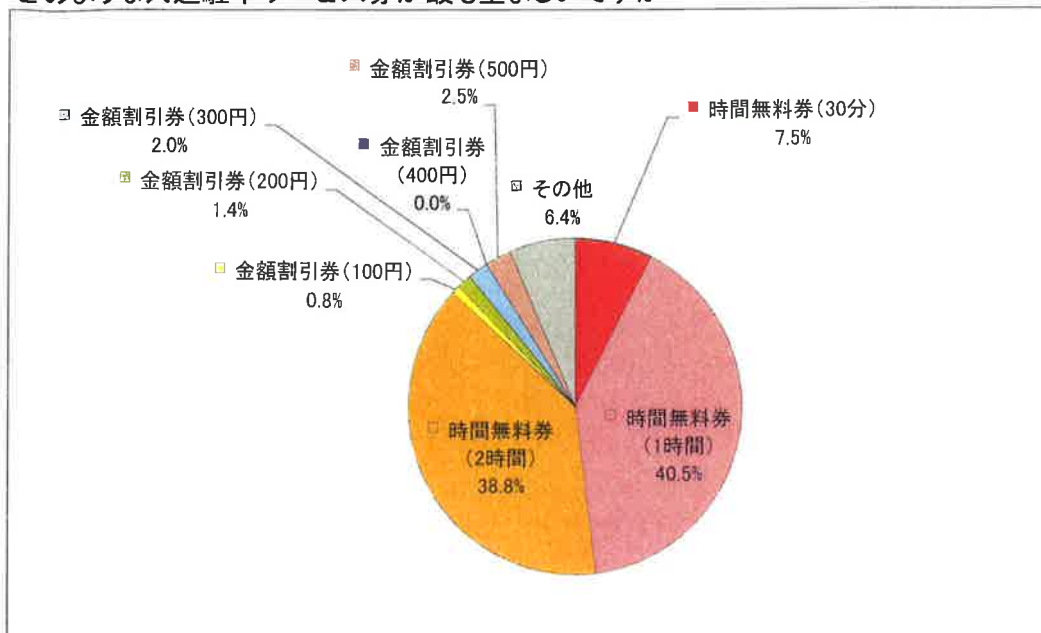
Q3. 共通駐車サービス券事業の中で、重要視するポイントについて（複数回答）



カテゴリ	件数
精算方法	81
値引き率	146
実施エリアや参加数	87
利用できる駐車場数	146
駐車時間	167
その他	26
未回答	33
サンプル数	686

※共通駐車券事業の中で、重要視するポイントとしては、「駐車時間」46.5%、次いで「値引き率」と駐車場の数」が40.7%と続いているが今後これらの組み合わせが重要になってくるものと思われる。

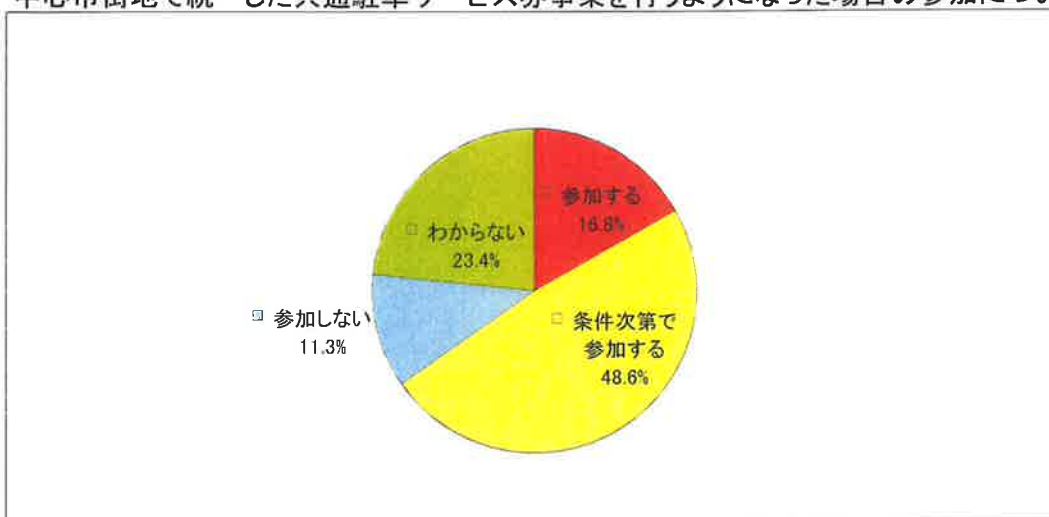
Q4. どのような共通駐車サービス券が最も望ましいですか



カテゴリ	件数
30分	27
1時間	145
2時間	139
100円	3
200円	5
300円	7
400円	0
500円	9
その他	23
未回答	34
サンプル数	392

※望ましい駐車券としては、「時間券」が86.8%と圧倒的に高くなっているが、その時間帯としては「1時間券」と「2時間券」に2分されている。

Q5. 中心市街地で統一した共通駐車サービス券事業を行うようになった場合の参加について



カテゴリ	件数
参加する	64
条件次第で参加	185
参加しない	43
わからない	89
未回答	11
サンプル数	392

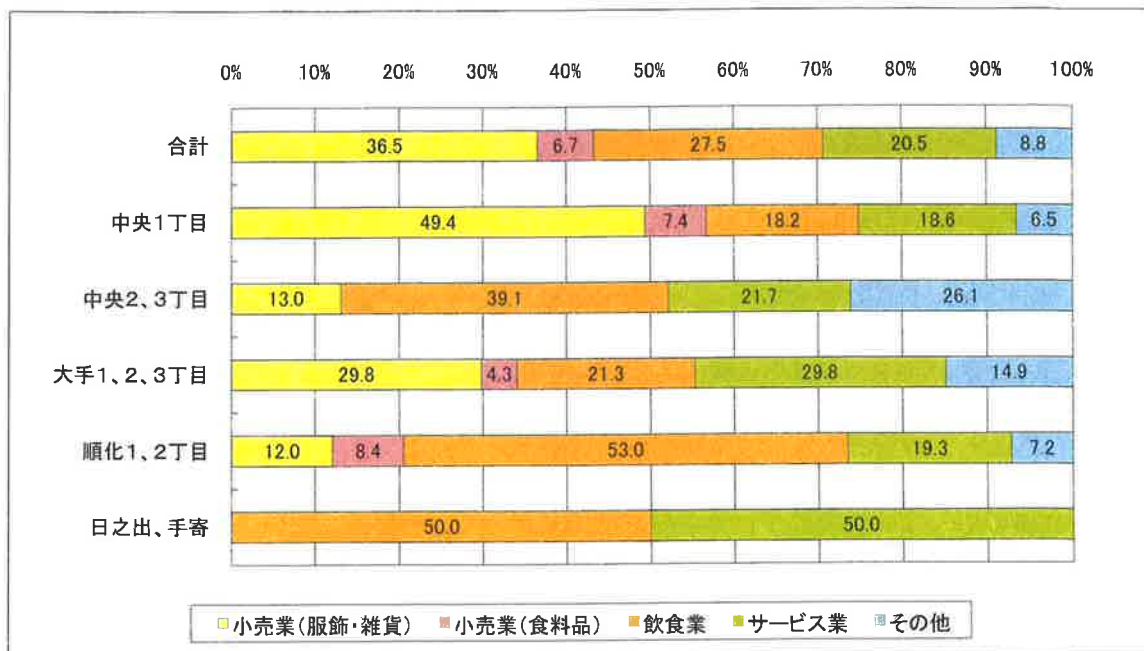
※共通駐車サービスへの参加については、「参加する」16.8%、「条件次第で参加する」48.6%と2/3が参加意向を示しているが、その参加は今後の制度設計にかかってくるものと思われる。

◆自由意見

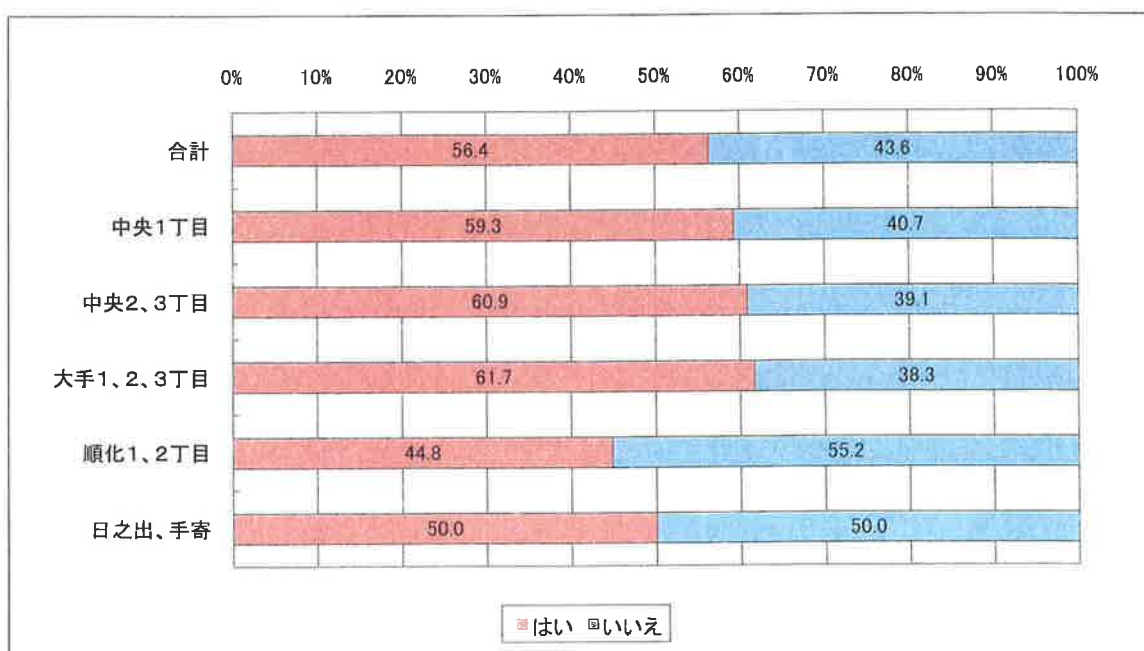
- ・利用できる駐車場のガイドマップ(営業時間、料金)やポスターも店に配ってほしい。
- ・駐車場だけの問題ではなく、例えば駅前の店の営業時間を延ばすなどの自己努力を併せて実施しないと効果が無い。
- ・無料感謝デーは良かった。定期的に無料デーを実施し、イベントもそれに合わせて行ってはどうだろうか。
- ・いろんなサービスを始めても、知らない人が多いので、しっかり宣伝広告をする必要がある。(TV、新聞、ラジオなど)
- ・コインパークのほうが便利で安いので、コインパークも利用できるシステムにしてほしい。
- ・駐車料金をを統一してほしいし、地下の30分無料を1時間に拡大してほしい。それと全体的に料金をもっと安くしてほしい。
- ・飲食店は、客単価が低いので参加しにくい。
- ・土日の県庁、市役所の駐車場を無料にすればいい。
- ・違反駐車を取り締まりが厳しい。せめて15分は路上駐車可能にしてほしい。
- ・片町の場合、飲酒が多いので代行が利用しやすい駐車場にしてほしい。
- ・店の近くの駐車場を対象にしてほしい。
- ・駅前の店全体、駐車業者全体で取り組まないと中途半端になり、意味が無いと思う。
- ・中心市街地回帰は商業だけの問題ではなくてきており、行政サービスの一環として取り組んでほしい。

「共通駐車サービス券アンケート」集計表(クロス集計:地域別)

Q1. あなたの店舗について  
【地域】

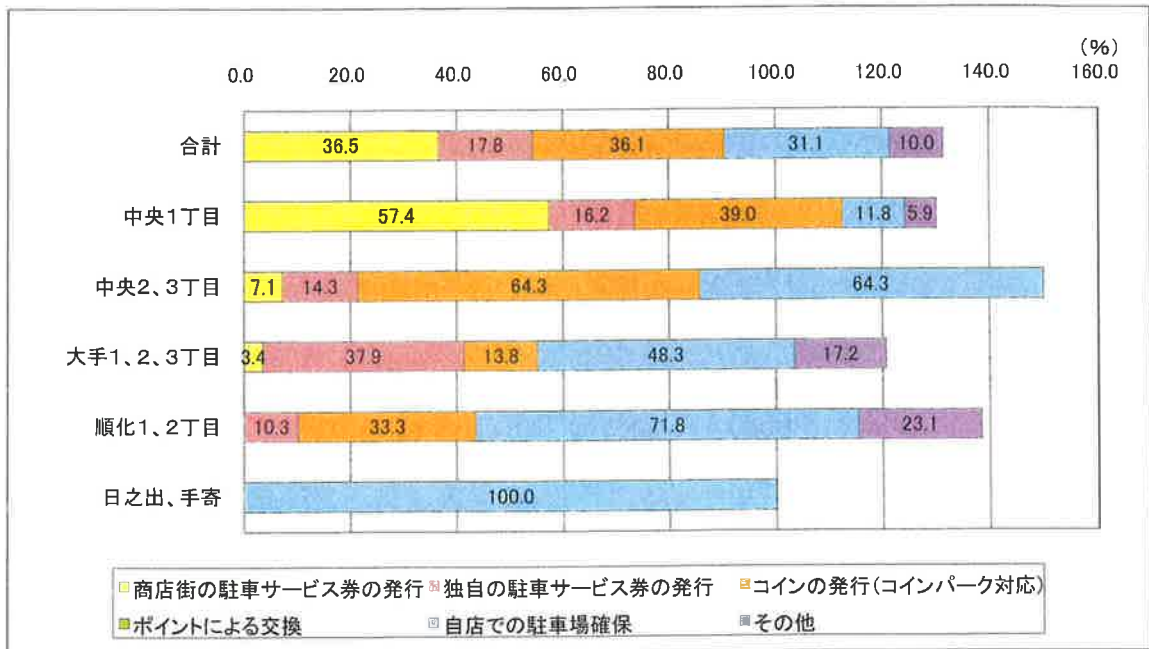


Q2. 現在、お客様に対し駐車サービスを行っていますか

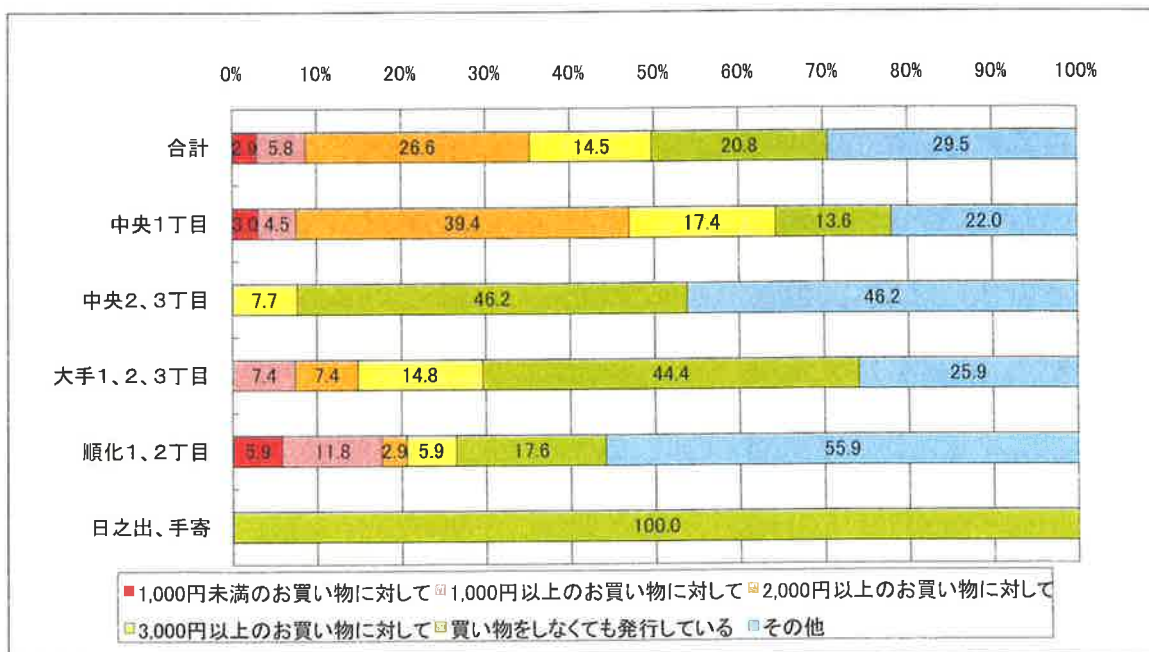


Q2で「はい」と答えた方にお尋ねします。

Q2-1. 駐車サービスの種類について（複数回答可）

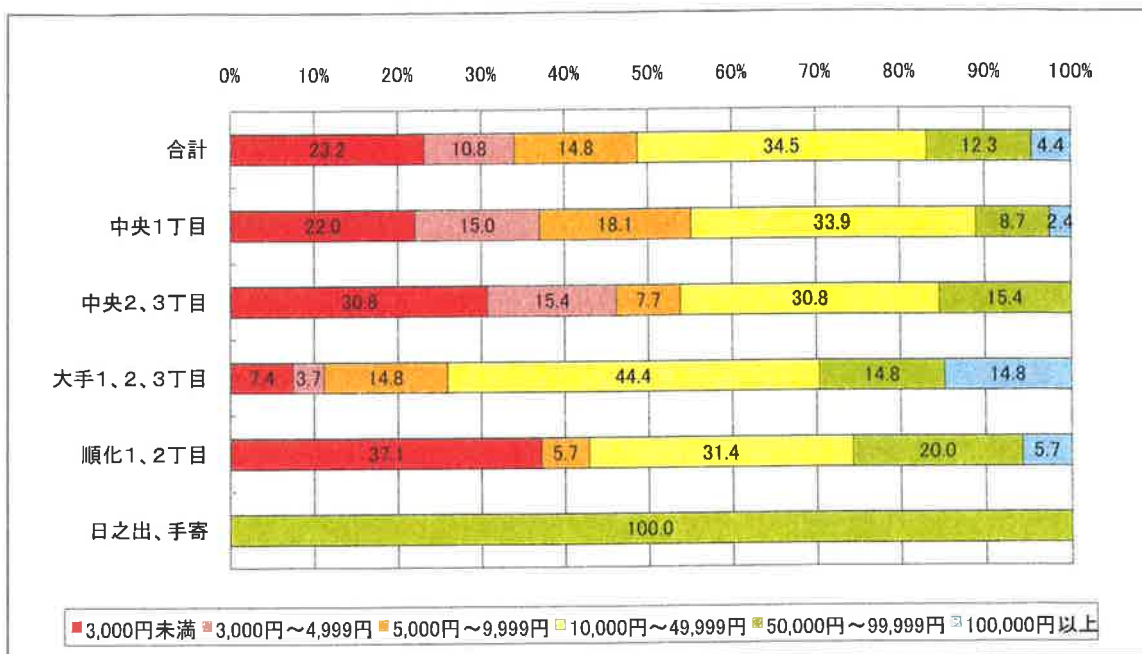


Q2-2. 駐車サービスの実施基準について

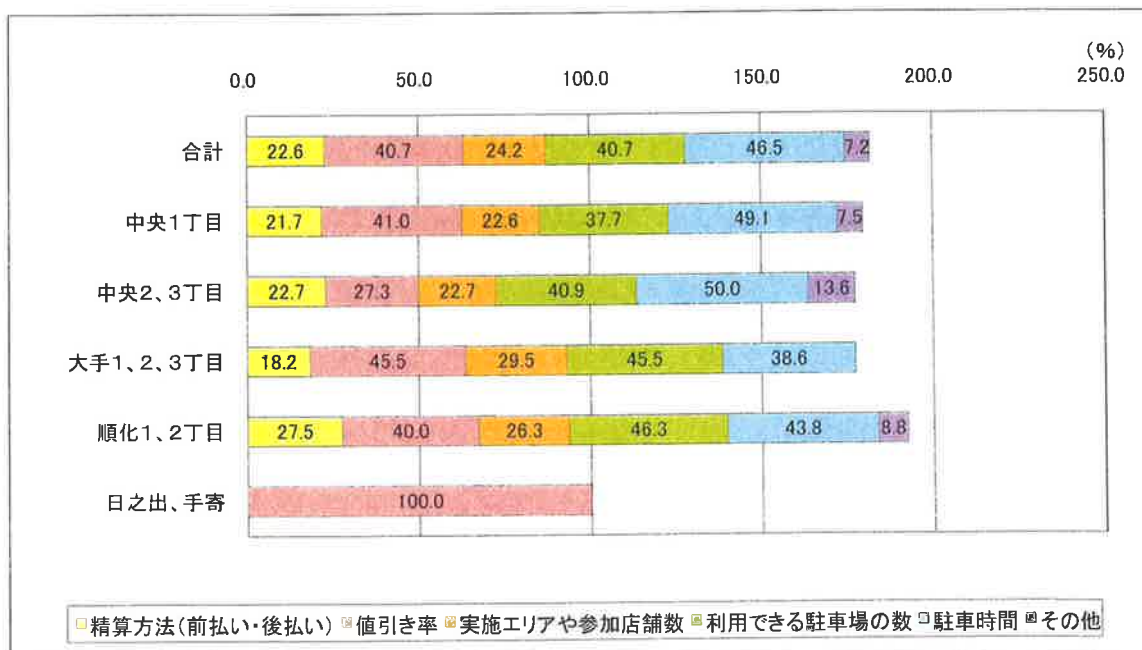




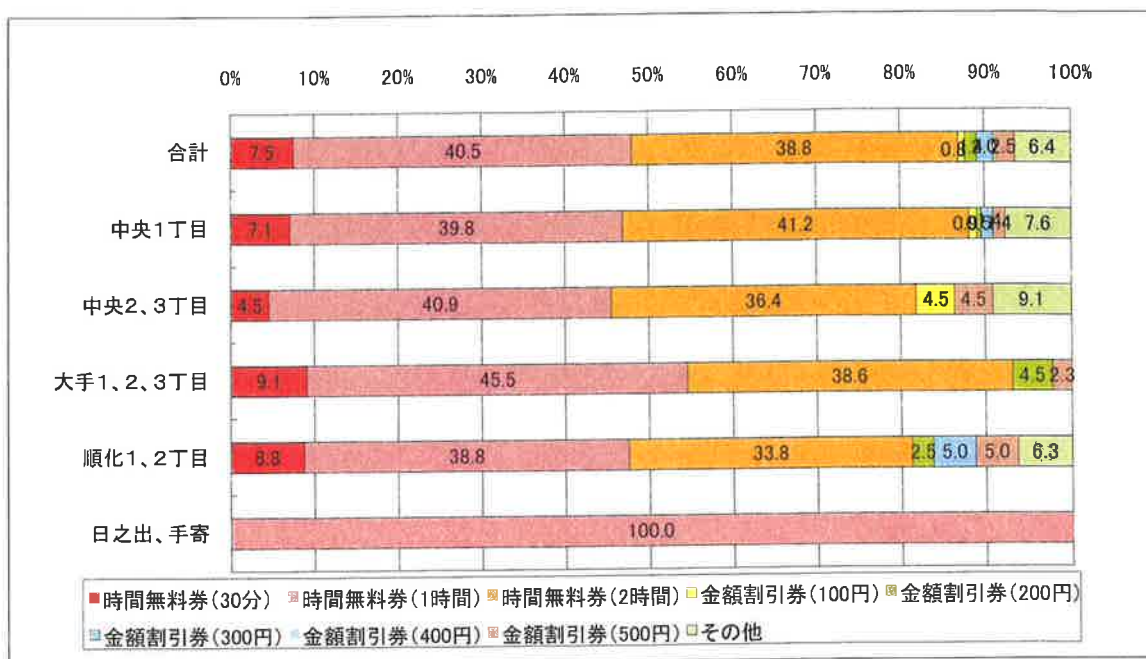
Q2-3. 駐車サービスに月にいくらほど支出していますか



Q3. 共通駐車サービス券事業の中で、重要視するポイントについて（複数回答）



Q4. どのような共通駐車サービス券が最も望ましいですか



Q5. 中心市街地で統一した共通駐車サービス券事業を行うようになった場合の参加について

